

平成29年度 当初予算案



木場公園内に民設民営で整備する保育園(完成イメージ)

▲区内初の小中一貫教育を実施する(仮称)第二有明小・中学校(完成イメージ)

夢へカウントダウン 新たなステージへの チャレンジ予算

夢の実現に向かって

東京オリンピック・パラリンピックの開催など、「未来の江東づくり」の正念場を迎え、チャレンジスピリットをもって時代の潮流をとらえた新たな施策を推進し、夢の実現に向かって区民とともに前進していく予算として編成しました。

平成29年度予算の特徴

平成29年度予算では、東京オリンピック・パラリンピックに向けた気運醸成の取組みとして、江東区民まつり中央まつりをオリンピック開幕1,000日前に合わせて開催し、さまざまなカウントダウンイベントを実施します。また、本区の魅力を国内外に強力に発信するため、ブランドینگ戦略として、PR動画コンテンツを開催するほか、「こうとう情報ステーション」のリニューアルを行います。あわせて、外国人観光客を含めた来訪者が手軽に情報入手できるように、観光スポット等にフリーWiFiを整備するとともに、公共サインについても多言語対応など統一化に向けたガイドラインを作成するなど、さらなる国際化への取組みを推進していきます。

保育所整備や、臨海部での収容対策として小・中学校の整備を実施していきます。

行財政改革の推進

平成29年度当初予算では、特別区税や特別区交付金が増収となりませんが、景気動向や税制改正による影響を受けやすい財政構造であるため、中・長期的な視点から先行きを楽観視できる状況ではありません。区では、事業の見直しや再構築など、全事業の総点検を推進するほか、職員定員の適正化、区民税等の収納対策強化など歳入確保に努め、将来に向け安定的かつ継続的な区民サービスを提供できる財政基盤の確立に努めていきます。

問 財政課予算担当

☎(3647)1760
FAX(3647)9345

世界から注目を集める 魅力あふれる水彩都市へ



江東区長 山崎孝明

本区は、基本構想に定める区の将来像「みんなで作る伝統未来 水彩都市・江東」を実現させるために策定した江東区長期計画(後期)に掲げた重点プロジェクトを着実に展開してい

ます。本区特有の人口増加を要因とする学校収容対策や保育待機児童の解消をはじめ、防災対策、子育て・高齢者および障害者支援、観光・まちづくり、教育、そして東京オリンピック・パラリンピック開催への準備など、区政各般にわたり施策の拡充を図ることはもちろん、平成29年度も新たな施策を積極的に予算化しました。今回の予算は、今後、世界中から注目を集める本区が魅力あふれる水彩都市として、さらに発展していくために、時代の潮流をとらえた新たな施策を打ち出し、それを推進させることが何よりも重要と考え、「夢へカウントダウン 新たなステージへのチャレンジ予算」とし、予算総額は、区政史上初の3,000億円台となりました。3年後の東京2020大会を一過性ととらえることなく、10年後、20年後、50年後の江東区の未来に向けて、人とまちの成長につなげたいと考えています。

今年には旧深川区と城東区が合併し、新たに江東区としての歩みが始めてから70年目の節目を迎えます。本区は、これまでの時代の変遷の中でさまざまな変革を遂げながら着実に発展を続けてきました。今後も「スポーツと人情が熱いまち 江東区」のブランドコンセプトを踏まえ、魅力あふれるまちづくりの実現と、基本構想が目指す「未来の江東づくり」に向け、区民の皆さんとともに将来を見据えた積極的・戦略的な区政運営に取り組んでまいります。

そのほか、区の喫緊の課題である待機児童解消のための認可

区分	平成29年度	平成28年度	増減率
一般会計	1,996億4,200万円	1,886億3,800万円	5.8%増
国民健康保険会	631億9,900万円	622億6,100万円	1.5%増
介護保険計	313億9,700万円	303億8,600万円	3.3%増
後期高齢者医療会	91億3,100万円	84億5,600万円	8.0%増
計	3,033億6,900万円	2,897億4,100万円	4.7%増